1　地球の姿

◆指導ページ　P.2～5◆

【指導のねらい】
★地球の大陸・海洋の位置関係，地軸の傾きによる気候の特色について理解する。
★地球儀や地図の諸概念を，地球儀や主要な世界地図を比較しながら理解する。

重要事項の確認

1　地球のようす

(1)　**六大陸と三大洋**

①**大陸**…大きい順に**ユーラシア大陸**，**アフリカ大陸**，**北アメリカ大陸**，**南アメリカ大陸**，**南極大陸**，**オーストラリア大陸**

ユーラシア大陸…**ウラル山脈**(ロシア連邦)を境にアジア州とヨーロッパ州に分かれる。

アフリカ大陸…直線の国境が多い。(→かつて大部分が植民地)

②**海洋**…大きい順に**太平洋**，**大西洋**，**インド洋**

(2)　**「水の惑星」**

地球の表面積の 70% は海洋で 30% が陸地。

2　地球上の位置

(1)　**緯線**…地球の表面を横に引いた線。赤道と平行。

緯度 0 度→**赤道**

赤道を境に南北 90 度ずつに分ける(→**北緯**，**南緯**)。

(2)　**緯度と季節**

季節の変化…**地軸**の傾きが原因

北半球と南半球では季節が逆

例　日本で夏の時，オーストラリアでは冬。オーストラリアのクリスマスは夏に来る。

白夜…高緯度の地域(北極や南極付近)で夏に一日中太陽が沈まない現象。

(3)　**経線**…地球の表面を縦に引いた線。北極点と南極点を結ぶ。

経度 0 度(→**本初子午線**，イギリスのロンドンを通る。)本初子午線を境に東西 180 度ずつに分ける(→**東経**，**西経**)。

3　地球の表現

(1)　**地球儀**…地球を縮小したもの。→すべてが正確

(2)　**地図**…方位，距離，面積すべてが正しいものはない。

①**面積が正しい地図**

長所…面積をできるだけ正確に表している。

短所…赤道からはなれるほど，陸地の形がゆがむ。

②**緯線と経線が直角に交わる地図**

長所…経線との角度がわかりやすい。そのため，**海図**に用いられる。

短所…赤道からはなれるほど，陸地の面積が実際よりも大きくなる。

③**中心からの距離と方位が正しい地図**

長所…地図の中心から目的地までの距離と方位は正確であり，その点を直線で結んだものが**最短経路**となる。

短所…中心以外の地点からの距離と方位は正しく表されない。中心からはなれるほど，陸地の形がゆがむ。

補足知識・留意事項など

1　地球のようす

(1)　世界の全体像として，6 つの大陸と 3 つの大洋の位置を確認して捉えさせる。

・オーストラリア大陸…世界最小の大陸。オーストラリアは，1 つの大陸で 1 つの国である。

・南極は大陸である。北極は陸地ではない。

現在の大陸はかつてはパンゲア大陸と呼ぶ一つの陸続きの大陸であった。それが現在の大陸・海洋を形成する過程はプレートテクトニクスにより説明される。マントルの対流現象により，現在も移動している。

2　地球上の位置

(1)　地球の位置を示す経度・緯度を説明し，地球上の主要都市などの場所を経度と緯度を使って言わせるとよい。

資料を見て，赤道と本初子午線の位置も確認しておく。

子午線(子は北を，午は南を意味する)と経線は同義語。

(2)　・季節ができるのは，地軸が傾いているからである(地球は傾いて太陽の周りを 1 年かけて公転している)。太陽が真上の位置に来るのは北回帰線と南回帰線の間だけであるから，日本の真上に太陽が来ることはない。

・北半球と南半球では季節が反対になることも確認しておく。

最も高温の地域…赤道付近

最も低温の地域…北極や南極

太陽高度と気温

日本では，夏至(6 月 20 日頃)の時に最も太陽高度が高く，冬至(12 月 20 日頃)の時に最も低い。

→太陽の光を最も多く受けるのは 6 月

最も少ないのは 12 月

→気温が最高になるのは 7 月から 8 月

最低になるのは 1 月から 2 月

太陽からの熱を受け気温ができる

→熱の受け方は赤道付近が最も多く，高緯度ほど少ない。

→世界の年平均気温の等温線

・赤道付近が高温で高緯度に行くにつれて低下

・緯線にほぼ平行

・大陸の東岸と西岸を比べると，夏は東岸の方が高く，冬は西岸の方が高い。

3　地球の表現

(1)　地球を縮小した地球儀はすべてを正確に表しているが，持ち運びに不便であり，また一方向から全体を見わたすことはできないという短所がある。

(2)　おもな図法

①モルワイデ図法→国の大きさが正しく再現されている。

②メルカトル図法→航海図によく用いられる。

③正距方位図法→緯線が同心円状の地図。航空図によく用いられる。

2　世界の姿

◆指導ページ　P.6～9◆

【指導のねらい】
★世界の地域区分や国家の三要素，特徴的なおもな国々についておさえる。
★国境・国名・国旗の決まり方などについて確認させる。

重要事項の確認	補足知識・留意事項など
1　世界の国々と地域区分 (1)　**国家の三要素…領土・国民・主権**　暗記 **独立国→国家の三要素**を満たし，他の国から承認される必要がある。 ①**領土**…国家の統治権のおよぶ区域。 ②**主権**…国の政治のあり方を最終的に決定する権利。 ③**内陸国**…海に面していない国。まわりがすべて他国との国境線。 ④**島国〔海洋国〕**…まわりを海で囲まれている国。 (2)　**地域区分〔州区分〕** →６つの州に分けられる（南極大陸はのぞく） →**アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州**の６州。	**1　世界の国々と地域区分** (1)　国家の承認…新たに設立した国を正式に主権のある国家であると認めること。 (2)　ヨーロッパから見たアジア 極東…日本を含む東アジア 近東…ヨーロッパに近いトルコ付近 中東…ペルシャ湾付近
2　面積と人口 (1)　**面積の大きい国・小さい国** ①**面積の大きい国→**最大は**ロシア連邦**。次いで，カナダ・アメリカ合衆国・中国〔中華人民共和国〕 ②**面積の小さい国→**最小は**バチカン市国**（イタリアのローマ市内）　暗記 (2)　**人口** 州別→**アジア州**が最も多い。（世界の約 60％）　暗記 国別→**中国**が最大，インドが第２位。　暗記	**2　面積と人口** (1)　面積の大きい国 ロシア連邦→日本の約 45 倍 カナダ→日本の約 26.3 倍 アメリカ合衆国→日本の約 25.9 倍 中国→日本の約 25.3 倍
3　国境・国名・国旗 (1)　**国境**…国と国との境界。 ・**自然物を利用した国境線**（例　山・川・湖・海） 例　日本は海を使って国境線が定められている。 ・**人工物を利用した国境線**　（例　経線・緯線） **アフリカ州**ではヨーロッパ諸国がかつて**植民地**支配をしたことから人工的な国境線が多い。 (2)　**国名→**地名や人名など，さまざまな由来がある。 (3)　**国旗→**国のシンボル。 色の配置や宗教的なデザインなどでそれぞれの国の特徴が表されている。	**3　国境・国名・国旗** (2)　国名の由来 例　インド…インダス川より エクアドル…国土を通る「赤道」という意味のスペイン語より フィリピン…16 世紀のスペイン皇太子の「フェリペ」より コロンビア…探検家コロンブスより シンガポール…「ライオンの町」という意味。 (3)　国旗 ・イギリスと関係が深い国々 →イギリス国旗のユニオンジャックを取り入れている。 ・三色旗 →例　フランス・ドイツ・イタリア ・キリスト教国 →北ヨーロッパを中心に十字を配置する国が多い。 ・イスラム教国 →三日月と星をえがく国が多い。 ・南半球の国 →南十字星をえがく国がある。

3　世界各地の気候とくらし

◆指導ページ　P.10 ～ 13◆

【指導のねらい】
★世界の気候区分とその特徴についておさえる。
★寒帯・冷帯・温帯・乾燥帯・熱帯における人々のくらしについて理解させる。

重要事項の確認	補足知識・留意事項など
1　世界の気候区分 (1)　**寒帯**…年中雪や氷におおわれた地域と，短い夏にコケ類などが育つ**ツンドラ**と呼ばれる地域。 (→氷雪気候，ツンドラ気候) (2)　**冷帯〔亜寒帯〕**…短い夏と寒さの厳しい冬がある。 (3)　**温帯**…四季があり，気温や降水量も変化に富む。 (4)　**乾燥帯**…降水量が少ない。 (5)　**熱帯**…年中高温で降水量が多い。	**1　世界の気候区分** (1)　ツンドラ気候…短い夏にコケ類などが育つ。 例　バロー(アラスカ) 氷雪気候…年中雪と氷におおわれる。 例　昭和基地(南極) (2)　冷帯〔亜寒帯〕 例　オイミャコン(ロシア連邦) (3)　温帯　例　シャンハイ(中国)，パリ(フランス) マドリード(スペイン) (4)　乾燥帯　例　カイロ(エジプト) アリススプリングス(オーストラリア) (5)　熱帯　例　クアラルンプール(マレーシア) ダーウィン(オーストラリア)
2　寒帯のくらし (1)　**白夜**…夏に一日中太陽が沈まない現象。 **極夜**…冬に一日中太陽が昇らない現象。 冬には**オーロラ**を見ることができる。 (2)　**イヌイット**…カナダ北部で生活する民族。 冬は**イグルー**に住む。	**2　寒帯のくらし** (1)　オーロラ…南北極に近い地域で見られる美しい光の現象。 (2)　イグルー…雪を固めて積み上げたドーム型の家。
3　冷帯〔亜寒帯〕のくらし (1)　**タイガ**…寒さに強い針葉樹の広大な森林。 (2)　**シベリアのくらし**…シベリアは世界で最も寒い場所。頑丈な**二重窓**，厚い木の扉のあるログハウスに住む。	**3　冷帯〔亜寒帯〕のくらし** (1)　タイガはおもに寒さに強いまつ，もみなどの針葉樹をさす。 (2)　シベリアの気温…冬に－30℃を下回る日や，夏に30℃近くになる日がある。
4　温帯のくらし (1)　**温帯〔温暖〕湿潤気候**…大陸の東岸。 **モンスーン〔季節風〕**の影響を受ける。 夏は高温多雨，冬は寒冷小雨。 (2)　**西岸海洋性気候**…大陸の西岸。 暖流と**偏西風**の影響で，高緯度でも温暖。 (3)　**地中海性気候** 夏は乾燥，冬は多雨。シエスタの習慣がある。	**4　温帯のくらし** (1)　モンスーン〔季節風〕…日本や，大陸の東岸地域では夏と冬で風向きが逆になる。 (2)　偏西風…一年中，西から東へ吹く風。 (3)　シエスタ…夏の暑い午後の時間帯に昼寝などをして休憩する習慣。
5　乾燥帯のくらし (1)　**砂漠** 一年中雨が少ない。 例　サハラ砂漠(アフリカ)…世界最大 **オアシス**で得られる水で農業。 (2)　**ステップ** 少量の雨が降る。短い草の草原(**ステップ**)が広がる。 砂漠の周辺に分布し，**遊牧**が行われる。	**5　乾燥帯のくらし** (1)　オアシス…砂漠の中で水がわき，樹木が生えている場所。 オアシス農業→ 例　アラビア半島，北アメリカ (2)　遊牧…移動式の住居(ゲル)でくらし，草木を求めて家畜とともに移動する。
6　熱帯のくらし (1)　**熱帯雨林**…「生物種の宝庫」といわれる森林。一年中雨が多く，午後の短時間にスコールが降る。 (2)　**サバナ**…**雨季**，**乾季**がある。 樹木のまばらな草原(**サバナ**)が広がる。 雨季…雨の多い時期，乾季…雨の少ない時期	**6　熱帯のくらし** 熱帯地域の島の人々の多くは，ココやしなどの木々の実や葉を利用して生活している。

4　世界各地の人々の生活

◆指導ページ　P.14 ～ 17 ◆

【指導のねらい】
★高地や低地での人々の生活について理解させる。
★世界のおもな宗教・言語，世界のおもな衣食住の特徴・くふうについて捉える。

重要事項の確認	補足知識・留意事項など
1　高地の生活 (1)　**自然環境**　理解 山は標高が上がるにつれて**気温が下がる**ため，一年中涼しい。 **→空気がうすい**ため，**高山病**にかかる人もいる。 (2)　**高地のくらし**　（例　南アメリカの**アンデス山脈**の人々） 標高差をうまく利用。 例　山の急斜面**→とうもろこし・じゃがいも**の畑に利用。 農業に向かない標高の高い所→家畜の**放牧**に利用。	**1　高地の生活** (1)　自然環境 アンデス山脈(南アメリカ大陸)・ヒマラヤ山脈(ユーラシア大陸)周辺が代表的な高地。 (2)　高地のくらし リャマ・アルパカなどの家畜を活用している。 ・荷物運びに利用。 ・毛は衣類や防寒具に利用。 ・ふんは肥料や燃料に利用。
2　低地の生活 (1)　**自然環境** 大河の下流などでは，人々の生活と水のかかわりが深い。 (2)　**低地のくらし** タイのバンコク ・移動手段…**水上バス** ・買い物…**水上マーケット** ・住居…**高床式**の**住居**　←**雨季**に川が増水し，市街地にはんらんすることが多いため。	**2　低地の生活** (2)　低地のくらし 高層ビルや高速道路が作られ，景観も変化。
3　宗教・言語と人々の生活 (1)　**世界的規模で広がっている宗教**　暗記 **三大宗教…仏教・キリスト教・イスラム教** ①仏教　…**東南アジア・東アジア**。 教典は**経**。 ②キリスト教…**ヨーロッパ**・南北アメリカ・オセアニアなど。 教典は**聖書**。 ③イスラム教…北アフリカ・**西アジア**・中央アジア・東南アジアなど。 教典は**コーラン**。聖地は**メッカ**(サウジアラビア)。 １日５回，メッカに向かって礼拝。飲酒・**豚**の肉は禁止。 (2)　**特定の民族・地域と結びついている宗教** 例　**ヒンドゥー教**・ユダヤ教 (3)　**世界の言語**… 6000 をこえる言語がある。 **母語**…人が生まれて最初に覚える言語。最も多く使われているのは**中国語**。 母語以外の第二言語…最も多く使われているのは**英語**。	**3　宗教・言語と人々の生活** (1)(3)　世界分布の図で，宗教・言語の広まり具合をイメージさせる。 〈各宗教の開祖〉 ①仏教…シャカ ②キリスト教…イエス・キリスト ③イスラム教…ムハンマド〔マホメット〕 (2)　ヒンドゥー教…おもにインドで信仰。**牛**を神聖な生き物として食べない。カースト制度という身分制度と深い関わりがある。
4　衣食住 (1)　**衣服**…気候の影響による地域差や素材の差がある。 (2)　**主食とされている食べ物** ・東アジア・東南アジア**→米** ・ヨーロッパ・中国北部**→小麦** ・オセアニアの島々**→いも類** (3)　**住居**…自然環境に合わせたくふうをしている。 乾燥帯→土や**日干しれんが**の家 熱帯→暑さや湿気を防ぐための木・竹・草でできた**高床式**の家	**4　衣食住** (1)　衣服　例　アンデス山脈周辺→ポンチョ 朝鮮半島→チマ・チョゴリ インド→サリー イスラム教圏→チャドル (3)　例　ヨーロッパの石造りの家 ふりかえり　他には冷帯〔亜寒帯〕などで見られるログハウス イヌイットのイグルー(3 課)

5　文明のおこり

◆指導ページ　P.18 ～ 21 ◆

【指導のねらい】
★人類の出現から古代文明・宗教のおこりまでの流れを捉える。
★アジア，アフリカ，ヨーロッパの古代文明の特徴を写真や資料を使っておさえる。

重要事項の確認	補足知識・留意事項など
1　人類の出現 (1)　**人類の進化** **猿人**(最古の人類)→**原人** 猿人→**新人〔ホモ・サピエンス〕** (2)　**石器の使用**　暗記 **旧石器時代→打製石器** **新石器時代→磨製石器** 土器がつくられる。農耕・牧畜が始まる。	**1　人類の出現** (1)　人類の進化 原人…原人は現在の人間の祖先ではない。 例　ジャワ原人，北京原人 新人　例　クロマニョン人→アルタミラの壁画 (2)　石器の使用 旧石器時代…狩猟と採集の時代。無土器時代ともいわれる。 新石器時代…土器をつくり，農耕や牧畜が始まる。
2　古代文明と宗教のおこり (1)　**古代文明**…**エジプト・メソポタミア・インド・中国**の大河流域でおこる。都市や神殿が造られる。文字が発明される。 (2)　宗教 **仏教**→シャカ(インド) **キリスト教**→イエス(パレスチナ地方) **イスラム教**→ムハンマド〔マホメット〕(アラビア半島)，7世紀	**2　古代文明と宗教のおこり** 地図上で，それぞれの文明と関係する大河の名称を確認させる。
3　アジアの古代文明 (1)　**中国〔黄河〕文明**　暗記 ①**殷**…青銅器，**甲骨文字**(←漢字のもとになる)をつくる。 ②**周**…殷を滅ぼす。 紀元前８世紀ごろに勢力がおとろえる→**春秋・戦国時代**。 鉄製の農具の使用，**孔子**の**儒教〔儒学〕** ③**秦**…**始皇帝**が中国統一(紀元前221年)。 **万里の長城**を整備。 ④**漢**…秦の滅亡後中国を統一。 **シルクロード〔絹の道〕**→西方との交通路 紙を発明。 (2)　**インダス文明**　暗記 ①**インダス川**…紀元前2500年頃，インドの西方**インダス川**のほとりでおこる。 ②**都市文明**…計画性のある都市づくり。 (3)　**メソポタミア文明**　暗記 ①**チグリス川**と**ユーフラテス川**(2つとも現在のイラクを流れる川)の間の地域…紀元前3000年頃におこる。 ②**楔形文字**…粘土の板に刻みつけて，さまざまな記録をとるための文字。	**3　アジアの古代文明** (1)　中国〔黄河〕文明 ①甲骨文字…亀の甲羅や牛の骨に刻まれた象形文字。 (2)　インダス文明 住居や上下水道，大浴場の遺跡が見つかる。 ・優れた青銅器を使用。 ・レンガ造りの住宅。 ・麦や綿花などの栽培。 (3)　メソポタミア文明 天文学が発達し，太陰暦がつくられる。7曜制，60進法を発明。
4　アフリカ・ヨーロッパの古代文明 (1)　**エジプト文明**　暗記 ①**強大な王権**…紀元前3100年頃**ナイル川**流域でおこる。王の墓**ピラミッド**がつくられる。 ②**象形文字〔神聖文字〕**…いろいろなものをかたどった絵をもとにつくられ，神官が神殿や墓などに刻んだ。 (2)　**ギリシャとローマ** ①**ギリシャ**…各地に**都市国家(ポリス)**をつくる。 **ギリシャ文字**をつくる(←**アルファベット**の原形)。 ②**ローマ**…イタリア半島の都市国家だったが，戦争や外交で領土を広げ，地中海一帯を支配する帝国に成長した。 理解	**4　アフリカ・ヨーロッパの古代文明** (1)　エジプト文明 天文学が発達し，太陽暦がつくられる。数学や測量術が発達。 (2)　ギリシャとローマ ①ギリシャ…アクロポリスという小高い丘に神殿をつくる。都市国家アテネはペルシャ王朝の侵入に対して多くの他の都市国家をまとめ，撃退した。 ②ローマ…都市と都市を結ぶ道路をつくる。都市に水を引く水道橋がつくられる。

6　日本の成り立ち

◆指導ページ　P.22 ～ 25 ◆

【指導のねらい】
★日本の歴史の始まりを遺跡や古墳などを中心につかませる。
★地名や人名が難読なので，繰り返し指導する。

重要事項の確認	補足知識・留意事項など
1　原始の日本 (1)　**旧石器時代**→日本が大陸と陸続きだった時代。 **岩宿遺跡**(群馬県)で打製石器が発見される。 暗記 (2)　**縄文時代**→約１万年前，氷河時代の終わりとともに海面が上昇して日本列島が形成された時代。暗記 **縄文土器**，磨製石器，**土偶**，**竪穴住居**，**貝塚**，**三内丸山遺跡**(青森県) (3)　**弥生時代**→**稲作**，米やもみは**高床倉庫**に貯蔵。 **弥生土器**，**金属器〔青銅器，鉄器〕**　暗記	**1　原始の日本** (1)　旧石器時代 岩宿遺跡→ 1949 年，相沢忠洋という青年が関東ローム層の中から打製石器を発見 (2)(3)　縄文時代・弥生時代 資料を見て，縄文土器と弥生土器の違いを確認させること。
2　小国の誕生 (1)　**むらからくに(国)へ**　理解 稲作の開始により人々の間に**貧富の差**が生まれる。 →むらに指導者 有力な指導者は周りのむらを従えて，くにという政治的まとまりを作った。→各地に小国が生まれた。　例　**吉野ヶ里遺跡**(佐賀県) (2)　**紀元前後の日本** 『漢書』に記述→**倭**には 100 余りの国があった。 (3)　**奴国の王** 『後漢書』に記述→後漢の皇帝から**金印**を授かった。 (4)　**邪馬台国** **『魏志』倭人伝**に記述。 →女王**卑弥呼**は魏に使いを送り，「新魏倭王」の称号や金印などをおくられた(239 年)。	**2　小国の誕生** (3)奴国の王 後漢の王から授けられた金印の印面には，「漢委(倭)奴国王」と刻まれている(資料参照)。 (4)邪馬台国…３世紀ごろ 30 余りの小国を従えた有力な国。 稲作や養蚕を行い，納税制度があった。 王から奴隷まで身分の違いがあった。 卑弥呼は巫女のような存在で，占いやまじないで政治を行っていたようである(『魏志』倭人伝)。
3　古代国家の成立 (1)　**大和政権**→３世紀後半，近畿地方の豪族が連合して成立。５世紀には九州から東北地方南部までを支配。 ①**大王**→大和政権の王。のちの「天皇」。 ②**豪族**→**氏**という集団をつくり，代々決まった仕事を行って大和政権に仕えた。 (2)　**大陸との関係** ①**朝鮮半島**→伽耶〔加羅・任那〕の小国や**百済**と組んで高句麗・新羅と戦った。好太王〔広開土王〕の碑に記述。 ②**倭の五王**→５世紀。５人の大王が中国の南朝に使いを送った。倭王としての地位や朝鮮半島南部の軍事的支配権を認めてもらおうとした。 (3)　**古墳文化**…大和政権のころ，大規模な墓(**古墳**)がつくられた時代(古墳時代)。暗記 例　**前方後円墳**(円形と四角形を組み合わせた形) ①**埴輪**…古墳の頂上や周りに並べられた様々な形の焼き物。 ②**渡来人**…朝鮮半島や中国大陸から一族で移り住んできた人々。**漢字**，**仏教**を伝えた。	**3　古代国家の成立** (3)古墳文化 大和政権の支配が広がるにつれて，日本各地に豪族をほうむるために古墳が作られるようになる。 →古墳は表面に石がしきつめられ，頂上や周りには埴輪が並べられた。 例　埼玉県の稲荷山古墳 熊本県の江田船山古墳 神→太陽や雨風などの自然現象は神のしわざと信仰するようになる。 仏教→６世紀前半，朝鮮の百済から仏像・経典が送られ，正式に伝えられた。

7　飛鳥時代

◆指導ページ　P.26 ～ 29 ◆

【指導のねらい】
★６～７世紀の東アジアの動きとイスラム帝国の成立についてつかませる。
★聖徳太子の政治から始まる天皇中心の国づくりへの動きを理解させる。

重要事項の確認	補足知識・留意事項など
1　東アジアの動きとイスラム帝国 (1)　**中国** **隋**→６世紀末，南北朝に分かれていた中国を統一。 **唐**→７世紀のはじめ，隋にかわって中国を支配。 唐の都**長安**(人口 100 万人を超える国際都市) **律令**制度 (2)　**朝鮮半島** **新羅**→７世紀後半，朝鮮半島を統一。 **白村江の戦い**…百済・高句麗と日本が組み，唐・新羅の連合軍に敗れた戦い。(663 年) 日本は**防人**をおいて西日本を守備。 (3)　**イスラム帝国**→７世紀，**ムハンマド〔マホメット〕**が**イスラム教**をおこす。 信者たちが各地を征服し，８世紀にイスラム帝国が成立した。	**1　東アジアの動きとイスラム帝国** (2)　朝鮮半島→新羅が唐と結んで百済・高句麗を滅ぼす。 唐の勢力もおしのけて新羅が朝鮮半島を統一。 (3)　イスラム帝国 資料を見て，８世紀の世界はフランク王国，東ローマ帝国，イスラム帝国，唐といった広大な範囲を支配する帝国が領土を接して存在していたことを確認させる。
2　聖徳太子の政治 (1)　**聖徳太子**…**推古天皇**の**摂政**　暗記 蘇我馬子と協力し，天皇中心の政治制度をめざした。 ①**冠位十二階**の制度(603 年)…冠の色で朝廷での地位を表した制度。家柄にとらわれず，才能や功績のある人物を取り立てる。 ②**十七条の憲法**(604 年)…天皇に仕える役人の心構えを示す。 ③**遣隋使**… 607 年**小野妹子**を隋に派遣。 (2)　**飛鳥文化**…朝廷のあった飛鳥地方(奈良盆地南部)を中心におこった日本で最初の仏教文化。聖徳太子は**法隆寺**を建てた。	**2　聖徳太子の政治** (1)　聖徳太子 ６世紀後半，仏教の導入を求める蘇我氏は対立する物部氏をほろぼした。 (2)　飛鳥文化 法隆寺…現存する世界最古の木造建築。別名で斑鳩寺ともいう。釈迦三尊像や玉虫厨子などの工芸品がある。
3　大化の改新と律令制度の成立 (1)　**大化の改新**→ 645 年**中大兄皇子**(のちの**天智天皇**)と**中臣鎌足**(のちの藤原鎌足)らが蘇我氏をたおす。暗記 **公地公民**の原則の確立。 (2)　**壬申の乱**…天智天皇の後継争い。 **天武天皇**が即位。「日本」の国号，「天皇」の称号が定められた。 天武天皇の死後，持統天皇が**藤原京**を飛鳥地方につくる。 (3)　**律令制度の確立** **大宝律令**(701 年)…律令政治の基本法。 **律**…刑罰のきまり **令**…政治のきまり ①**中央**→天皇と貴族が中心の国家運営。 ②**地方**→国(**国司**)・郡(郡司)・里(里長) 九州北部→**大宰府**(福岡県) 東北地方→多賀城(宮城県)	**3　大化の改新と律令制度の成立** (1)　大化の改新 公地公民の原則…皇族・豪族や私有していた土地と人民は国家が直接支配する原則。 (2)　壬申の乱 天武天皇…壬申の乱で大友皇子を破った大海人皇子が即位した。 (3)　律令制度の確立 ①中央→天皇中心の２官８省の役所がおかれる。 例　神祇宮(神を祭る仕事)，太政官(一般の政治)，中務省，式部省，大蔵省など。 ②地方→国司は中央の貴族 郡司は地方の豪族

8　奈良時代

◆指導ページ　P.30 ～ 33 ◆

【指導のねらい】
★奈良時代の政治と経済についてつかませる。
★遣唐使，天平文化の特色と重要事項を理解させる。

重要事項の確認	補足知識・留意事項など
1　平城京 (1)　**奈良の都**… 710 年，**平城京**←唐の都長安が見本。 およそ 80 年あまりを奈良時代という。　暗記 (2)　**貨幣の発行** **富本銭**(日本最初の貨幣)→**和同開珎** 平城京は，**ごばんの目**のように道路で区分。市では，和同開珎が流通。 (3)　**奈良時代の記録** **木簡**という細長い木の板に漢字を使って墨で記録。 (4)　**交通の整備** 都と地方を結ぶ道路が整備。一定の間隔で**駅**が設けられる。	**1　平城京** (1)　奈良の都　藤原京→平城京(710 年)→藤原京(784 年) (2)　貨幣の発行 平城京…東西 4 km 南北 5 km の大規模な都。 都は広い道路でごばんの目に区分される。 市では各地から送られてきた様々な産物が売買された。 (3)　奈良時代の記録 資料を見て，木簡がどのようなものだったか確認させる。 (4)　交通の整備 当時の駅には馬が飼われていた。 駅で馬への給餌や乗り換えを行った。
2　農民の生活と土地制度 (1)　**班田収授法** **戸籍**にもとづき 6 歳以上の男女に**口分田**を与える。 (2)　**農民の負担** 税［**租**…口分田の面積に応じて稲を納める。 **庸**…労役の代わりに布を納める。 **調**…地方の特産物を納める。］ 他に農民は労役(**雑徭**)，兵役(兵士，衛士，**防人**)の負担を義務づけられた。 (3)　**開墾の奨励**　暗記 人口増加や自然災害で口分田が不足したため。 ①**墾田永年私財法**(743 年) 開墾した土地であれば永久に私有することを認める法律。 ②**私有地の増加** →貴族や豪族が負担に耐えられず逃亡してきた農民を使って開墾を行い，私有地を広げる。 公地公民の原則がくずれる。 私有地はのちに**荘園**と呼ばれる。	**2　農民の生活と土地制度** (3)　開墾の奨励 ①墾田永年私財法　理解 重い税負担のため逃亡する農民が増加→口分田の荒廃 人口増加→口分田の不足 聖武天皇は開墾を奨励するため新しく開墾した土地の私有を認めた。
3　遣唐使と天平文化 (1)　**遣唐使**…唐の進んだ制度や文化を取り入れるため朝廷が派遣。 **阿倍仲麻呂**(唐に渡った留学生)，**鑑真**(唐からきた僧侶) (2)　**聖武天皇**→国ごとに**国分寺・国文尼寺**を建てる。 都に**東大寺**と**大仏**を建立。　暗記 (3)　**天平文化**…聖武天皇のころに都を中心に栄えた仏教と唐の文化の影響を強く受けた国際色豊かな文化。 東大寺の**正倉院** (4)　**歴史書・和歌集の完成** ①『**古事記**』・『**日本書紀**』…国の成り立ちを記した歴史書。 ②『**風土記**』…地方の国ごとに，地理や産物，伝説などをまとめた書物。 ③『**万葉集**』…天皇・貴族・農民・防人などが詠んだ歌をまとめた和歌集。万葉仮名。	**3　遣唐使と天平文化** (1)　遣唐使→ 630 年から 894 年まで 10 数回にわたって派遣。 鑑真→奈良に唐招提寺を建て，仏教を広めた。 (2)　聖武天皇 東大寺→倉庫として建てられた正倉院には大仏開眼の儀式に使われた品物や聖武天皇の日用品などが収められている。 行基…東大寺・大仏建立の責任者となった僧。 (4)　歴史書・和歌集の完成 ③万葉集　例　柿本人麻呂，山上憶良，大伴家持